

質疑(応答記録)

公告No. : No. G042 公告日 : 平成30年7月30日

工事名(件名) : 常磐ポンプ場 汚水沈砂池機械設備更新工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
1	平成30年度の出来高額は機器全般が対象でしょうか。	受注者との協議によります。
2	特記仕様書P4-2に、電動機、電気配線等はできるだけ高い位置に設置するものとするがありますが、設置レベルをご教示頂けますでしょうか。	参考図のFL面より上のレベルとし、詳細は受注者との協議によります。
3	明細書の「一式内訳PM-26号、27号」の基礎工および鋼製加工品類の対象箇所をご教示頂けますでしょうか。	参考数量書についての質問は受け付けません。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G042 公告日 : 平成30年7月30日

工事名(件名) : 常磐ポンプ場 汚水沈砂池機械設備更新工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
4	特記仕様書P3-45,47,49に、「チェンブロック走行用レール(I形鋼)およびストツパは、本工事とする。」とありますが、材質はSS400(Znメッキ)と考えてよろしいでしょうか。	設置場所が水槽内であることからSUS製とします。
5	特記仕様書P3-60に、自動除塵機カバーの標準付属品として照明灯(1式)と記載されていますが、照明灯の仕様をご教示頂けますでしょうか。	承諾図により決定することとします。ただし、維持管理作業において必要な照度が確保できるものとしてください。
6	施工は1水路毎としますが、1水路施工完了した際に、本検査前ですが随時検査を受検し、機器を稼働することは可能でしょうか。その際、電気設備からの受電は可能でしょうか。	受注者との協議によります。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G042 公告日 : 平成30年7月30日

工事名(件名) : 常磐ポンプ場 汚水沈砂池機械設備更新工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
7	工事期間中のし渣の搬出作業は発注側でしょうか請負者側でしょうか。請負者の場合、し渣の発生量、搬出方法、期間等をご教示頂けますでしょうか。また、し渣の処分は発注者の範囲と考えてよろしいでしょうか。	工事期間中のし渣は、発注者への引渡し(場外運搬用車両への積込み)までが本工事範囲内です。 し渣の発生量は参考として平成29年度の搬出量を示します(別紙)。 なお、搬出量は汚水と雨水の合算です。 し渣の搬出方法、期間は受注者との協議によります。 なお、場外運搬及び処分は本工事範囲外とし発注者にて対応します。
8	工事期間中の沈砂の搬出作業は発注者側でしょうか請負者側でしょうか。請負者の場合、沈砂の発生量、搬出方法、期間等をご教示頂けますでしょうか。また、沈砂の処分は発注者の範囲と考えてよろしいでしょうか。	工事期間中の沈砂は、発注者への引渡し(場外運搬用車両への積込み)までが本工事範囲内です。 沈砂の発生量は参考として平成29年度の搬出量を示します(別紙)。 なお、搬出量は汚水と雨水の合算です。 沈砂の搬出方法、期間は受注者との協議によります。 なお、場外運搬及び処分は本工事範囲外とし発注者にて対応します。
9	汚水沈砂池流出部の角落しは、貴施設のものを使用することは可能でしょうか。	当施設には、幅 約1750mm×高さ 約2450mm×厚さ 約165mmの角落しが1枚有りますが、使用に際しての補修などが必要な場合を含め、受注者の責において使用することは可とします。

質疑(応答記録)

公告No. : No. G042 公告日 : 平成30年7月30日

工事名(件名) : 常磐ポンプ場 汚水沈砂池機械設備更新工事

整理番号	質 疑 事 項	回 答
10	図面PM-16～18において、既設スラブを幅1100mmハツリ後に幅600mmスラブを復旧することとなっています。No.5し渣搬出機下部に幅500mmの開口が残りますが、開口のままでよろしいでしょうか。	受注者との協議によります。

(別紙)

平成29年度 常磐ポンプ場 し渣・沈砂搬出量(参考)

平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年まとめ
し渣	930	1,140	3,060	900	420	700	1,480	190	190	280	230	720	10,240
沈砂	7,400	8,340	5,250	5,400	4,650	4,700	4,150	3,400	4,450	3,900	1,390	3,800	56,830

単位:kg